

執筆者紹介（掲載順）

釜丸 祥（京都府立朱雀高等学校定時制教諭）

酒瀬川なおみ（同志社中学校・高等学校教諭）

三宅宏幸（本学准教授）

横山千華子（同志社大学大学院博士課程前期課程）

高山卓（龍谷大学付属平安高等学校・中学校

特任講師）

編集後記

本号は、研究論文として古典文学三本、近代文学一本、その他に国語教育に関する実践報告一本を掲載することとなった。修士論文からまとめた力作、修士課程在学中の院生による意欲的な論文がある一方、地道に研究に取り組みつつ、教育現場での実践について報告する論考もあった。また、今年度、国文学科にお招きした三宅宏幸先生からは、春季国文学会での発表に基づく論文をお寄せ頂いた。同志社国文学会における、これからの研究活動を担うべき皆さんに寄稿していただいたことを、頼もしく思う。

なお、来年度発行予定の第一〇一号については記念号となるため、投稿は受け付けられない。掲載を希望する方は、第一〇二号（十二月十日締切）への投稿をご検討頂きたい。